

地域活性化伝道師プロフィール		分野		地域産業・イノベーション・農商工連携		◎		農・林・水産業		
		地域医療・福祉・介護、教育						◎		
		地域コミュニティ・集落再生		○				環境		
		地域交通・情報通信						◎		
ふりがな		すずき てるたか								
氏名		鈴木 輝隆								
所属	名称	江戸川大学社会学部現代社会学科								
	役職	特任教授								
連絡	住所	(公開)	〒 270-0132 千葉県流山市駒木474						(職場)	
		(公開)	E-Mail tsuzuki@edogawa-u.ac.jp							
	連絡先	(公開)	TEL 04-7152-9678				FAX 04-7154-2490			
		連絡方法		E-Mailでお願いします						
略歴		1949年 名古屋市生まれ 1973年 北海道大学卒業 1973年 神戸市役所に勤務 1975年 山梨県庁に勤務 1995年 総合研究開発機構に出向 2000年 江戸川大学助教授に就任 2005年 江戸川大学に教授 2009年 国土審議会政策部会特別委員 2010年 国土審議会半島振興対策部会特別委員 2010年 「住まいとコミュニティづくり活動助成」選考委員長 2013年 一般財団法人ハウジングコミュニティ財団理事 2015年 江戸川大学退職 2015年 江戸川大学特任教授に就任								
著作・論文等		「田舎意匠帳(ろーかるでざいんのおと)」(全国林業改良普及協会)、「農山村をローカルデザイン力で再生する」(環境情報科学)、「若者の素の力が日本を育てる」(香川経済研究所)、「気づきの現代社会学」(共著、梓出版)、「ローカルデザインから地域の未来を考える」(地域開発、日本地域開発センター)、「みつばち鈴木先生」(共著、羽鳥書店)他多数								
取組概要		山梨県甲州市勝沼町「(株)中央葡萄酒」のブランディング 長野県小布施町のまちづくり 八王子市「TAKAO 599 MUSEUM」のプロデュース 北海道清里町「清里焼酎ブランド」リ・デザインのプロデュース 青森県鯉ヶ沢町「タウンプロモーション」のプロデュース 北海道東川町「移住・定住促進」のポスターやパンフレット作成 東京で、毎月1回、社会人と江戸川大学生などが共に学ぶ「ローカルデザイン研究会」を主宰、102回開催								
メッセージ		全国各地の地域再生、イベントのプロデュースからポスターやパンフレット、地場製品のパッケージデザインなどのプロデュースやコーディネートをしています。ローカルにはその土地ならではのユニークさがあります。個性を整理し、優れたデザインを活用していけば、時代を示すような文化を創造でき、誇りと理想、経済が生まれます。伝統や文化をデザイン力で表現していくことで、伝統と現代の融合や創造も可能となり、新しい産業も育ちます。デザインは地域産物をより洗練されたモノにするだけではなく、たとえば自然に近い場所では人為的な行為は最小限にとどめ、自然と人間が共生できるデザインが必要となります。優れたデザインには多様性、創造性、革新性があり、地域再生にもつながります。								
関連ホームページ		http://www.edogawa-u.ac.jp/~tsuzuki/						活動 エリア	全国	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。